


平成30年度 都立学校・学校経営シート

校章	 都立大 江戸高等学校		定時制課程	進路実績	4年制大学	33%	短期大学	3%	専門学校	31%	就職	9%	その他	24%				
	個々のチャレンジを最大限に生かして育てます				特徴	キャリア教育を重視し、1・2年次では毎年体験学習を行う。												
基本情報	所在地	〒135-0015 江東区千石三丁目2番11号		電話番号	03-5606-9500													
	アクセス	(1) 東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「住吉」下車 徒歩13分 (2) 東京メトロ東西線「東陽町」下車 徒歩13分 (3) JR総武線「錦糸町」下車 都バス東陽町行(約10分)千田下車																
本学情報	学科	総合学科																
	在籍生徒数	523人(男子232人・女子291人)																
報	教育課程の特徴	三部制・単位制、三学期制、「情報・ビジネス系列」「伝統・文化系列」「生活・福祉系列」を設置し、100講座を超える自由選択科目を用意。																
	ホームページ	http://oedo-h.metro.tokyo.jp/		自律経営推進予算 30年度(単位:万円)	2,435万													
その他	その他	「都立高等学校等への特別支援教育心理士巡回相談事業」実施校		校 服	制服	男子・ブレザー(グレー) 女子・ブレザー(グレー)												
	募集人員	1学年相当180人、2学年相当15人(いずれも男女問わず)																
本学情報	入学者選抜	募集区分	28年度	29年度	30年度	部	分割前期		1部～3部		1学年相当		2.10		2.16		1.66	
							分割後期		1部～3部		1学年相当		-		-		-	
報	その他特徴	入試の特徴:調査書不要、学科試験なし、志願申告書・作文・面接																
	主な学校行事	体育祭(6月)、文化祭(11月)、修学旅行(1月)																

目指す学校 **「誰でもいつでも学べる学校」、「自分にチャレンジする学校」、「地域に支えられ育てられる学校」**

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目 標 ①	「主体的・対話的で深い学び」の研究・実践 ① 土曜講習(かもめ塾)、授業TT、授業日や長期休業を利用した補講・補習など、組織的・計画的な指導体制を確立し、習熟度に応じた学力向上を図る。 ② 授業力向上のための校内外の研修を充実させるとともに、多面的な評価方法を研究・研修・実践し生徒の学習意欲向上につなげる。 ③ 教育課程表を検証し、次期学習指導要領に発展させる。	・土曜講習(大学進学希望者対象のかもめ塾)を年間60時間(土曜30回)実施した。 ・夏季講習は30講座を開講し、のべ303人が受講した。 ・学力向上研究校として大学院生などの外部人材を活用し、週2日合計240時間の学習支援を行い、生徒の学力向上を図った。 ・生徒の年間図書貸出冊数が4184冊になり、前年度を上回った。校内で書評合戦を行い、都大会へ1名選出した。 ・若手や中堅教員5名の研究授業、研究協議を年3回実施した。また、教員主催の校内研修会を2回実施した。	
目 標 ②	社会性の育成を含めたキャリア教育の充実 ① 自己理解と将来設計の活動を重視し、計画的・系統的なキャリア教育を実施するとともに、保護者等への情報提供を適切に行い理解、協力を求める。 ② ハローワーク、サポートステーション等の地域機関と連携を深め、進路指導を充実させる。また、各種資格取得を推奨する。 ③ 特別な支援を必要とする生徒への進路指導の充実。	・1年次はeポートフォリオを導入し、計画的・系統的なキャリア教育の実施に取り組んだ。また、3月には自己理解と将来設計の活動として、ライフプラン発表会を実施した。 ・就職希望者に対し、ハローワークと連携し生徒の希望・適性を尊重した指導を行った。就職決定率は100%である。検定の合格者は125件・180単位 ・外部人材を活用した奨学金説明会を2回、5月には保護者・生徒対象、3月には生徒対象に実施した。 ・9名の卒業生を招き、進路別に進路先の様子や体験談、受験におけるアドバイスなどを在校生に行った。	
目 標 ③	基本的な生活習慣の確立と規範意識の育成 ① 授業規律の確保・維持に努め、挨拶の励行と時間厳守意識を醸成する。 ② 全教職員の共通理解による、遅刻防止・頭髮・服装等の生活指導及び社会・学校生活を送る上でのルールやマナーの厳守とSNSルールの徹底。 ③ 教育支援委員会を中心に自立支援チームやその他の外部支援と連携し、中途退学や不登校を未然防止し、生徒の自立につなげる。	・授業規律は概ね良好で、生徒の規範意識も身に付いている。 ・遅刻指導、身だしなみ指導を継続して取り組んでいる。3部制の単位制であるため遅刻指導には課題がある。 ・1年次では外部講師や警察署と連携し、交通ルール等を含め、命の大切さを学ぶ授業を実施した。 ・YSW、SSW、SC、FA等と連携し、中退や不登校の未然防止を図った。YSWの相談件数は昨年度より倍増し、314件の利用状況であった。また、特別支援学校と連携を図り生徒理解や教育相談に活用した。	

数 値 目 標	今年度の数値目標の内容	27年度		28年度		29年度		今年度		31年度	32年度	33年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	単位履修率(%) [=履修単位/登録単位]	82	77	85	74	80	72	75	76	80	80	85
目標②	進路決定率(%)	80	86	80	80	80	76	80	82	85	85	90
目標③	部活動加入率(%)	65	67	70	66	70	50	70	48	70	70	70